

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新たな政権発足後の金融政策や経済政策などにより、円安・株高が進行し、企業業績見通しも回復基調を示し、緩やかな景気回復傾向が見られました。

このような環境の下、当社グループの事業概況といたしましては、以下のとおりとなりました。

「航空関連事業」・「メディア・ライフサービス事業」において、航空機部品の販売が好調に推移し、また保険業務におけるBPO業務は拡大傾向にあるなどにより、売上高は前年実績を上回りました。一方、営業利益面では、空港特殊車両の販売は順調に推移しましたが、海外の連結子会社におけるたな卸資産の販売減少や不動産関連の前期に取扱った物件販売の反動などにより前年実績を下回る結果となりました。

「リテール事業」・「フーズ・ビバレッジ事業」においては、空港店舗関連が引き続き好調に推移し、また免税店舗販売も好調に推移するとともに、水産関連は市況低迷から回復基調にある水産物販売が順調に推移するなどにより、売上高および営業利益面共に前年実績を上回る結果となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は21,848百万円（対前年同期比113.5%）となりました。損益面では、営業利益267百万円（対前年同期比294.2%）、経常利益223百万円（対前年同期比478.6%）、四半期純利益109百万円（対前年同期比370.3%）となりました。

連結業績 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成24年4～6月)	当第1四半期 (平成25年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	19,242	21,848	113.5	2,605
営業利益	90	267	294.2	176
経常利益	46	223	478.6	177
四半期純利益	29	109	370.3	79

[セグメントの概況]

セグメント別の概況につきましては以下のとおりです。なお、各業績数値は、グループ内セグメント間売上高及び振替高、配賦不能営業費用（管理部門の費用など）調整前の金額です。

① 航空関連事業

航空機関連では、航空機部品の販売が好調に推移し、機材・調達関連では、空港特殊車両の販売および空港周辺システムにおけるIT機器の販売などにより順調に推移しました。一方、前期に取扱った乗員用訓練機材販売の反動および海外連結子会社（JALUX AMERICAS, Inc.）のたな卸資産である訓練用航空機の売却数減少などにより利益が減少しました。

これらの結果、セグメント合計では、売上高5,579百万円、営業利益176百万円と、それぞれ増収・減益となりました。

航空関連事業 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成24年4～6月)	当第1四半期 (平成25年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	4,252	5,579	131.2	1,327
営業利益	227	176	77.4	△51

② メディア・ライフサービス事業

保険関連では、一部法人需要の回復と*保険代理店BPO業務拡大などにより堅調に推移しました。不動産関連では、前期に取扱った物件販売の反動および施設管理業務の減少、本年3月に開設した介護施設の開業費用などにより低調に推移しました。またメディア関連では、用紙販売の取扱が増加しましたが、印刷物などの販売が伸長せず低調に推移しました。

これらの結果、セグメント合計では、売上高2,320百万円、営業利益182百万円と、それぞれ減収・減益となりました。
*保険代理店BPO(Business Process Outsourcing)業務：個人向け保険業務の一環である顧客サービス業務（契約手続きやコールセンター業務など）の一部を受託する事業

メディア・ ライフサービス事業 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成24年4～6月)	当第1四半期 (平成25年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	2,475	2,320	93.7	△154
営業利益	234	182	77.5	△52

③ リテール事業

空港店舗関連では、前期に引き続き店舗販売が好調に推移し、ブランド・免税関連では、免税店舗販売が好調に推移しました。また通信販売関連では、ダイレクトメールの発行部数などの減少やインターネットサイトでの販売が伸長せず低調に推移しました。贈答用食品関連では、コンビニエンスストア向けの販売を見直したことなどにより売上高は低調に推移しましたが、利益は改善しました。

これらの結果、セグメント合計では、売上高10,377百万円、営業利益337百万円と、それぞれ増収・増益となりました。

リテール事業 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成24年4～6月)	当第1四半期 (平成25年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	9,565	10,377	108.5	812
営業利益	131	337	255.8	205

④ フーズ・ビバレッジ事業

水産関連では、市況低迷から回復基調にある水産物販売が順調に推移しました。農産関連では、主力である生鮮パプリカなどの西洋野菜販売の取扱が増加しましたが、原料高などが影響し利益では低調に推移しました。ワイン関連では、ブランド力のある高額ワインなどの販売が好調に推移しました。また連結子会社である日本エアポर्टデリカ株式会社は、売上拡大や運営費用の見直しなどにより改善傾向となりました。

これらの結果、セグメント合計では、売上高3,780百万円、営業利益61百万円と、それぞれ増収・増益となりました。

フーズ・ビバレッジ事業 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成24年4～6月)	当第1四半期 (平成25年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	3,072	3,780	123.0	707
営業利益	△16	61	—	78

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

賃貸用不動産の所有目的を変更したため、固定資産をたな卸資産へ振り替えました。また、新規取引に係る販売商品の仕入れによりたな卸資産が増加しました。

その結果、総資産は前連結会計年度末と比較して188百万円増加し、31,430百万円になりました。

(負債)

航空機部品や通信販売用商品等の仕入債務が増加しました。

その結果、負債合計は前連結会計年度末と比較して112百万円増加し、16,531百万円になりました。

(純資産)

剰余金の配当により利益剰余金が減少しましたが、為替の変動により為替換算調整勘定が増加しました。

その結果、純資産は前連結会計年度末と比較して75百万円増加し、14,898百万円になりました。また、自己資本比率は0.1ポイント増加し、44.5%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において通期の業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,219,694	4,975,777
受取手形及び売掛金	8,034,413	7,810,434
たな卸資産	5,502,201	6,762,252
その他	2,731,623	3,198,577
貸倒引当金	△76,035	△83,021
流動資産合計	21,411,898	22,664,021
固定資産		
有形固定資産	5,334,815	4,485,340
無形固定資産	407,506	387,120
投資その他の資産	4,022,380	3,832,784
固定資産合計	9,764,702	8,705,245
繰延資産	64,991	60,923
資産合計	31,241,592	31,430,190
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,790,479	7,551,558
短期借入金	2,045,181	2,126,445
未払法人税等	396,301	163,561
未払費用	2,164,214	2,071,579
その他	2,359,857	1,970,137
流動負債合計	13,756,034	13,883,281
固定負債		
長期借入金	1,463,875	1,446,410
退職給付引当金	529,783	519,617
その他	669,154	682,489
固定負債合計	2,662,813	2,648,517
負債合計	16,418,848	16,531,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,558,550	2,558,550
資本剰余金	711,250	711,250
利益剰余金	11,400,172	11,318,421
自己株式	△147,089	△143,637
株主資本合計	14,522,883	14,444,583
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,870	△390
繰延ヘッジ損益	53,458	60,374
為替換算調整勘定	△716,881	△515,428
その他の包括利益累計額合計	△665,293	△455,445
新株予約権	9,882	7,724
少数株主持分	955,271	901,528
純資産合計	14,822,743	14,898,391
負債純資産合計	31,241,592	31,430,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	19,242,636	21,848,506
売上原価	14,877,376	17,194,433
売上総利益	4,365,259	4,654,073
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	302,793	303,819
給料及び手当	1,451,713	1,510,625
退職給付費用	110,579	71,091
減価償却費	115,099	105,050
賃借料	791,832	916,122
その他	1,502,390	1,480,120
販売費及び一般管理費合計	4,274,408	4,386,829
営業利益	90,850	267,243
営業外収益		
受取利息	2,656	3,072
受取配当金	16,118	11,938
持分法による投資利益	29,342	—
為替差益	—	7,230
その他	13,532	12,625
営業外収益合計	61,650	34,867
営業外費用		
支払利息	11,506	11,022
持分法による投資損失	—	42,459
為替差損	69,029	—
支払手数料	19,858	17,058
その他	5,340	7,755
営業外費用合計	105,734	78,296
経常利益	46,767	223,814
特別利益		
固定資産売却益	1,579	—
特別利益合計	1,579	—
特別損失		
固定資産処分損	2,271	5,698
その他	795	—
特別損失合計	3,067	5,698
税金等調整前四半期純利益	45,278	218,116
法人税等	96,098	136,919
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△50,819	81,196
少数株主損失(△)	△80,293	△27,933
四半期純利益	29,473	109,129

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△50,819	81,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△950	2,847
繰延ヘッジ損益	△31,142	6,915
為替換算調整勘定	122,268	194,445
持分法適用会社に対する持分相当額	5,682	10,920
その他の包括利益合計	95,857	215,129
四半期包括利益	45,037	296,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,053	318,978
少数株主に係る四半期包括利益	△78,015	△22,651

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
	航空関連事業	メディア・ラ イフサービス 事業	リテール事 業	フーズ・ビバ レッジ事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,226,129	2,434,646	9,562,310	3,019,549	19,242,636	—	19,242,636
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26,099	40,516	3,003	53,124	122,744	△122,744	—
計	4,252,228	2,475,163	9,565,314	3,072,673	19,365,380	△122,744	19,242,636
セグメント利益又は損失(△)	227,626	234,999	131,900	△16,912	577,614	△486,764	90,850

(注) 1. セグメント利益の調整額△486,764千円には、セグメント間取引消去△1,207千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△485,556千円が含まれています。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
	航空関連事業	メディア・ラ イフサービス 事業	リテール事 業	フーズ・ビバ レッジ事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,539,505	2,287,245	10,372,192	3,649,564	21,848,506	—	21,848,506
セグメント間の内部売上高 又は振替高	40,388	32,926	5,533	130,452	209,300	△209,300	—
計	5,579,893	2,320,172	10,377,725	3,780,016	22,057,807	△209,300	21,848,506
セグメント利益	176,293	182,071	337,426	61,733	757,525	△490,281	267,243

(注) 1. セグメント利益の調整額△490,281千円には、セグメント間取引消去4,420千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△494,702千円が含まれています。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。